

アニマルボディートークアクセス



アニマルボディートークアクセスとは、
ボディートークを知らない一般の方でも簡単に
修得することができる動物のためのエネルギーテクニックです。
動物の健康の維持や日常的なストレスの緩和に
飼い主と動物のコミュニケーションに有効です。



動物たちは私たちに癒しを与えてくれています。彼らからの愛情で私たちは何度となく救われていることでしょう。

彼らは自らを癒す自浄作用という能力を持っていますが、人間のストレスが複雑化している現代その自浄作用の枠を超えてしまっています。

ご家庭のペットへ… 私たちも癒されるかわりに彼らを癒すテクニックでお返しすることができます。アニマルボディートークアクセスは犬・猫に限らずその他の小動物、鳥、爬虫類などにも対応できます。



二日間のセミナーで安全で副作用が全くない効果的なエネルギー療法、ボディートークの5つの基本テクニックを習得し、日常繰り返すことで動物たちの健康増進やヒーリングを加速します。

- ◆能力を高め、不安を軽減し、動物の注意力・集中力と学習の可能性を高めます
- ◆動物のためのボディートークアクセスは、事故または緊急事態で動物が落ち着き、バランスを取り戻すことを助けます。
- ◆テクニックは、家庭でご家族の動物たちに活用するために、誰でも習得できます。
- ◆獣医師、獣医療関係者、動物愛護活動従事者など、動物に関する資格を有する方には、臨床的に応用することもできます。

日程：2015年10月17日（土）～18日（日）

9：00～17：00 まで（多少の前後あり）

場所：札幌市中央区南6条西16丁目 東洋ビル

エリオス・北海道 2階ホール

講師：Loesje Jacob ルーシャ・ジェイコブ（日本語の通訳付きです）

費用：65,000円（フルカラーのマニュアル代込み）

*10月1日までに申込かつご入金完了の場合は59,000円

再受講の方 IBA 会員 16,250円 非会員 32,500円

募集人数：新規受講者20名程度、再受講者4名程度

受講資格：どなたでも受講できます

お申込み：コーディネーター秋元奈緒美まで 受付時間 10：00～20：00

TEL 0166-53-0088（ワズ・ハーツ）

携帯 090-8901-7546

メール syourenan@wans-hearts.com

（電話に出られないことがあります。折り返しかけ直しいたしますので留守番電話への録音をお願いいたします）

（注）ご質問などはコーディネーター秋元までご連絡ください。

ボディートークジャパン、エリオス・北海道ではお問い合わせに対応しておりません。



- ◆1日目は講習形式による受講者のみの参加、2日目は復習会として実際動物たちにテクニックを施します。同伴可能ですが、同伴しない場合は写真やぬいぐるみなどで復習が可能です。（ご持参ください。）詳しくは申込み時にご連絡いたします。

アニマルボディートークアクセス、札幌では4年ぶりの開催になります。
ルーシャ・ジェイコブは世界中を駆け巡り、動物たちのココロに寄り添いながら
人間と自然との調和をはかっています。
彼女を迎え、愛あふれるセミナーを札幌で開催できることに感謝いたします。
ワズ・ハーツ 秋元 奈緒美



5つの基本テクニックと救急処置のテクニック

●**大脳皮質**：大脳皮質のテクニックは動物の右脳と左脳間のコミュニケーションを改善し、そのバランスを整えることを目的としています。（脳というコンピューターのリセットボタンを押すようなものです。）これにより脳の効率的な働きが改善され、全体的な健康改善につながります。即座に動物に現れる効果としては、思考能力や記憶力、集中力が高まり、またストレスの解消や幸福感など、心身の全般的な生理的機能の改善があげられます。



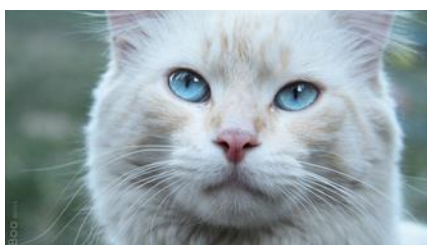
●**SB ジャンクション**：SB ジャンクション（蝶形頭蓋底結合部）のテクニックは、動物のこの結合部を解放することによって深い呼吸を取り戻し、心身全体の状態を脳が把握できるようにします。動物の呼吸には、体の波長をスキャンし、どの波長に焦点を当てるべきかを脳が判断するのを助ける役目があります。従って心身を完全にスキャンできるようにするためにSB ジャンクションが動けるようになっていることが重要です。SB ジャンクションの動きが制限されている動物には、めまい、頭が「ぼーっと」する、歩行や均衡保持の困難、体全体の虚弱、耳からの出血、記憶力貧困、緊張性頭痛、憂うつ、内分泌障害、消化器疾患などが症状として表れることがあります。

●**水和**：動物の体は70 - 80%が水でできています。細胞や神経、内臓をはじめ、身体組織のすべての生理的過程には、水が十分行き渡ることが必要です。大量の水を飲んでいても、体がその水を活用できていないということもあります。たいていは、細胞膜を通り抜ける水の運搬が阻害されているのです。水和のテクニックは、利用できる水を十分に活用しようとする動物の体の能力を正常化するのに役立ち、その結果すべての生理的過程の効率をおおいに改善します。



●**体化学**：このテクニックは、体の免疫機能を促進して慢性疾患や急性疾患に焦点を当てるように作られています。動物の体の中のさまざまなアンバランスのせいで、しばしば体の免疫システムの働きが阻害され、ウイルスやバクテリア、寄生虫に体が効果的に対応することができなくなります。体化学のテクニックによって、こういったアンバランスを取り除くことができ、その結果として動物の体は薬の介入の必要もなく健康を回復することができます。

●**相互部位**：動物が健康で活発な生活を送るには、身体各組織や部位の統合性が保たれていることが欠かせません。筋肉の調整がとれていることや、筋緊張のバランスが保たれていること、そして体中をエネルギーが自由に流れることなどがが必要です。それは心身複合体としての身体があらゆるレベルで健康的に機能するために欠かせないことです。相互部位のテクニックは、身体構造の統合性を回復し、多様な種類のけが、関節炎、循環系の疾患、脊椎の疾患、慢性の痛みに対して効果が見られます。



●**ファーストエイド・テクニック**：アニマルトークアクセスには、効果的な応急処置も含まれています。それは非侵襲的かつ安全で、しかもとてもシンプルです。そのテクニックは単独のテクニックとして軽い症状を取り除くことができます。さらに深刻な事態では、獣医師の治療を受けるまで、必要な処置とともにこのテクニックを安全に用いられることもできます。